



2007/08 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2 1 2 8 回例会 2007年7月18日(水) SAA/鶴岡会員 会報担当/山本会員

例会会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584 - 1 事務局 TEL 0438-38-3535



ガバナー公式訪問 (市原RC・市原中央RC合同例会)

点鐘 市原RC会長 角谷修

ソング 手に手つないで

お客様 ガバナー 白鳥政孝様

ガバナー補佐 宮野順功様

会長挨拶 市原RC会長 角谷修

皆さんこんにちは！

本日は白鳥ガバナーと宮野ガバナー補佐をお迎えして、市原中央ロータリークラブさんと市原ロータリークラブ合同のガバナー公式訪問です。

例会の後半は両クラブ合同のクラブ協議会ですが、今年度の両クラブの活動計画を各奉仕委員長より発表していただいた後、両クラブの代表者に依る質疑応答の時間を設定しています。事前の質問者以外の会員で質問のある会員は、是非この機会にガバナー、ガバナー補佐にご質問をしていただけたらと思います。2年目の白鳥年度の成功を願い会員の皆さんの活発な意見交換を交えて本日のガバナー公式訪問を皆さんと一緒ににおおいに楽しみたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。

卓話 白鳥政孝ガバナー



市原RC、市原中央RCの皆様こんにちは。

前年度はお世話になりました。感謝致します。

今年度、皆様のお力を借りながら、何かお役に立てればという思いで、一生懸命やっています。

ウィルキンソンRI会長が第一声で、Magic of Rotary(ロータリーの魔法の力)と語っておりました。ロータリーのおかげで想像もつかない程大きなことが可能になると。アフガニスタンにポリオワクチンを届けることで、子供達を救えるという大きな喜びを感じた。これもロータリーのマジックである。

私自身もロータリーの魔法のおかげで世界中の人と仲良くなれる。色々な経験ができる。これがロータリーの良さです。

今年度のテーマ“ROTARY SHARES”“分かちあう心”とは技能・知力・知恵・気力・才能・その他を他の人の為の放出すること。また、それらを受け取り、支えあうこと。103年の間、ロータリーは宗教、人種、国の差別化がなく 人間を大事にする団体 人間の尊厳を大事にする団体 人間の関係を大事にする団体の3つで進化してきた。現在、これらを引継ぎ、よりいいものにして次世代に引継いでいきたい。理想に到達することは難しいが歩みを止めないこと。ロータリー運動に終わりはない。希望はある。

世界は広く、色々な考え方がある。それを伝えるのが私の役目です。共に考え、共に歩む。楽観的に、鈍感力を持って、元気よくやっています。

ニコニコボックス

1.角谷会長・斉藤幹事 白鳥ガバナー、宮野ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。本日は宜しくお願い致します。

2.山田守会員 先日、市原ガーデニングコンテストの審査。本日、市原市道路愛称選考会議出席。「市原を美しくする」ための社会奉仕活動に専念する今日この頃です。

出席報告

本日出席者 37名 本日欠席者 8名

本日出席率 82.2%

閉会挨拶点鐘 市原中央RC会長 北島久男

クラブ協議会

司会 宮野順功ガバナー補佐

1. 開会のことば 市原 RC 角谷修会長
2. 委員会発表
 - 1) クラブ奉仕委員会 市原 RC 藤谷会員
 - 2) 社会奉仕委員会 市原 RC 西村会員
 - 3) 会員組織委員会 市原 RC 津留会員
 - 4) 職業奉仕委員会 市原中央 RC 遠藤会員
 - 5) 国際奉仕委員会 市原中央 RC 峯岸会員
3. 講評 白鳥政孝ガバナー
4. 質疑応答
5. 閉会のことば 市原中央 RC 北島久男会長
6. 閉会挨拶 宮野順功ガバナー補佐